

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	ICU 挿管中患者におけるペプタメン AF 規格変更が電解質異常および腎機能に与える影響の検討		
1. 研究の目的と方法	ペプタメン AF は ICU での栄養療法に使用されていますが、2022 年に製品規格が変更され、ナトリウム含有量が 3 倍になりました。本研究では規格変更が気管挿管を受けた患者さんの電解質バランスや腎機能に影響を与えたかどうかを検討します。倫理委員会の承認を得た後、附属病院 ICU に入室されていた、下記の対象に該当する患者さんの診療録、ICU データベースからペプタメン AF の規格変更前後の 2 群のデータを抽出して比較検討します。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2027 年 3 月 31 日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	附属病院の ICU に在室した患者さんで 2020 年 12 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日の期間中に経腸栄養を開始した 18 歳以上の気管挿管を受けた患者さん。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	・ナトリウム、カリウム、リン、マグネシウムなど血液検査データ ・年齢、性別、病名、診療科、透析等の慢性疾患の有無、重症度、入退院日や集中治療室の滞在期間など ICU で得られた疾患データ ・ペプタメン AF、その他経腸栄養剤の投与量、たんぱく質等の含有量、ステロイドや利尿薬等の薬剤投与、点滴剤の種類と投与量などの治療内容のデータ	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3) の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 麻酔科学講座
		氏名	遠藤 新大
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1) の研究責任者と同じ	
	(4) 共同で研究 を実施する	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。	

	施設とその 責任者	
6. 試料・情報を他 機関とやり取り することについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2025 年 8 月頃～	
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 麻酔科学講座 研究責任者：講師 遠藤 新大（えんどう あらた ） 窓口担当者：助教 中西 智博（なかにし ともひろ） 電話番号：03-3433-1111（内線 4070） 対応時間：平日 09：00 ～ 17：00	

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。